

男女共同参画の推進について

問 今年度の市女性職員の管理・監督職の登用率は昨年を上回っているか伺う。

答 登用率は24・1%ですが、課長級以上は前年度より大幅に上昇し、20・5%と過去最高となりました。

問 パワハラ被害の相談を受けた企業は45%との調査結果もあるが、市職員のハラスメントの啓発活動はどのように行っているか伺う。

答 セクハラ、パワハラなどが社会問題化していることから、年度初めの部課長会議において、ハラスメント防止を直接指示したところであります。

花輪ばやし屋台の商店街移転について

問 昨年の一般質問の答弁で、祭典委員会と協議を重ねながら段階を踏んで早めに進めるとのことであったが、今年度の計画を伺う。

答 現時点で、実施主体となる祭典委員会側と花輪商店街連携会議から具体的提案や要望がなく、協議の段階に至っていない状況であります。

秋田県文化功労者表彰について

問 平成20年から10年間に県文化功労者の本市受賞者は学芸部門1名と保健衛生部門1名と少ない。市の担当部署と市から県への推薦・選定基準について伺う。

答 本業務は総務部総務課で所管しております。なお、県文化功労者の多寡については、他市と比較して論ずるのは適当でないと考えます。また、市でも毎年表彰式を行い、文化の向上発展に実績があった方を表彰しております。引き続き、県の文化功労者表彰に限らず、それぞれの分野において功績のあった方をたたえ広く顕彰してまいります。



吉村 アイ 議員
(無会派)

質問した項目

■男女共同参画の推進について ■花輪ばやしの屋台の商店街移転について ■秋田県文化功労者表彰について ■日本遺産について

観光産業の「にぎわい」づくりの取り組みについて

問 稼げる観光を目指して「鹿角市観光産業確立計画」を打ち立て、観光を産業として確立するという考え方、取り組みには大いに賛同する。八幡平温泉郷への誘客と活性化を図らなければならないと考え、どのような取り組みを行っているか伺う。

答 新規顧客及びリピーター確保のため、トリッキングや森林セラピー体験、温泉や食を盛り込んだメニューの提供など、八幡平を隅々まで体感できる「八幡平満喫プログラム」事業を展開しております。また、外国人観光客の誘客促進のため、岩手県八幡平市と合同で海外旅行代理店向けモニターツアーを実施し、八幡平周遊ルート確立の取り組みを行っております。



黒澤 一夫 議員
(鹿真会・公明)

質問した項目

■観光産業の「にぎわい」づくりの取り組みについて ■市民の健康づくり、生きがいづくりについて

市民の健康づくり、生きがいづくりについて

答 市としても解体に向けて検討したものの、個人の所有であることや、多額の費用を要することなどが支障となり、実現に至っていない現状にあります。

問 安心して日常生活を送るためには、市民の健康増進が大切である。市の管理する特定健診・人間ドックのアフターフォローは万全か伺う。

答 健診の事後指導については、個人に郵送しております。健診結果に基づき詳しい検査が必要な方には要加療用紙を同封し、医療機関への受診を促しております。このような方が受診した場合、特に早期の状況把握が必要な方には家庭訪問をして内容の説明、受診勧奨をしてまいります。

問 八幡平温泉郷入口部にある廃業ホテルが倒壊したままの状況にある。景観保持のための取り組みはどうか。

答 八幡平温泉郷入口部にある廃業ホテルが倒壊したままの状況にある。景観保持のための取り組みはどうか。